

BtoBマーケターに、セカンドオピニオンを。

セカンドオピニオンサービス「180°」サービス紹介資料

会社概要



会社名	株式会社EXIDEA（英文表記：EXIDEA Inc.）
設立	2013年5月27日
代表	代表取締役社長小川卓真
所在地	東京都中央区銀座一丁目20番14号 KDX銀座一丁目ビル4階
事業内容	SEOツール開発提供 / SEOコンサルティング 動画制作・動画マーケティング / Webメディア運営 Webコンサルティング / Web広告運用

支援実績 ※一部抜粋



Concept

認識を変え、現実を変える。

EXIDEAでは、企業が本来持つ独自の価値を引き出すことにコミットします。
その価値を社会がまだ気づいていないインサイトと結びつけ、
新しい行動原理としての「コンセプト」として表現します。
この「コンセプト」からクリエイティブとマーケティングの支援を行うことで、
社会・企業・ユーザーのパーセプションを変化させ、企業の新しい一歩を生み出します。

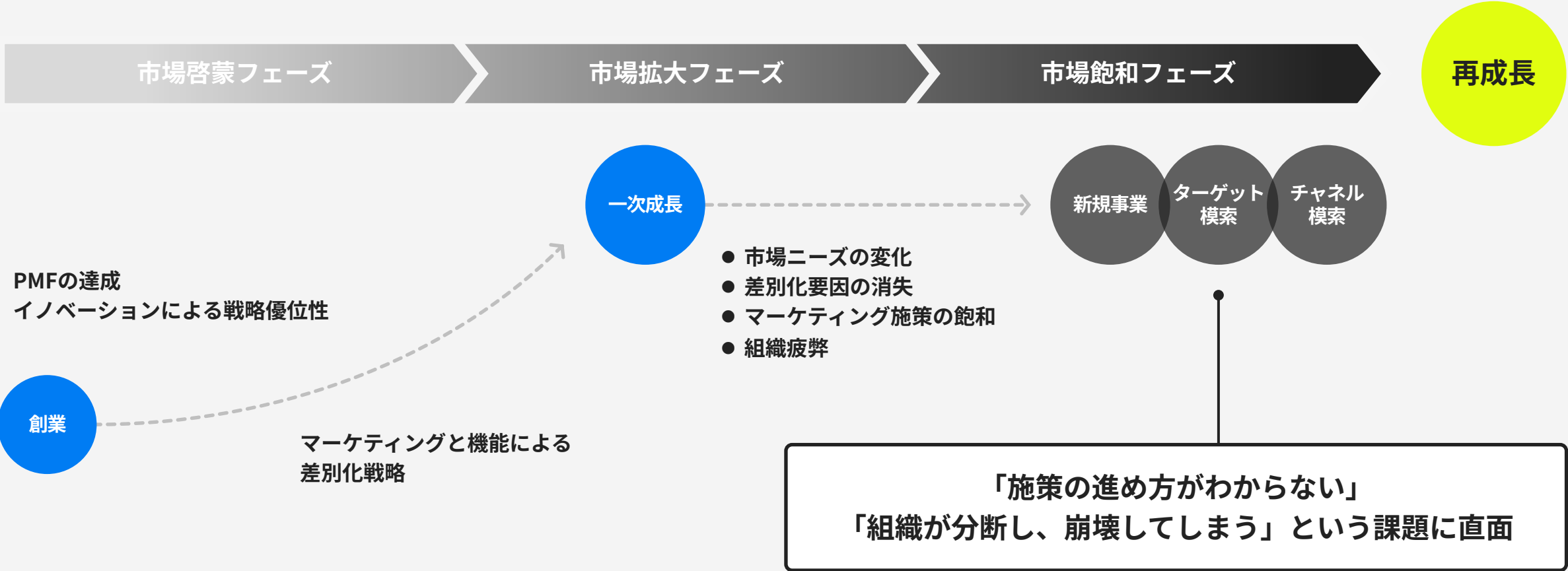
BtoBメーカーに、 セカンドオピニオンを。

EXIDEAの提供するBtoBセカンドオピニオンサービスは、ターゲットに最適化されたマーケティング戦略とコンテンツ戦略を構築し、分散している「10」の施策を突破口となる「1」に絞り込むためのサービスです。マーケティング施策の部分最適を行うコンサルティングではなく、マーケティング全体の課題整理から、課題解決のための施策立案・実行を行い、CV数の最大化に寄与し、売上拡大・事業拡大を伴走サポートします。

セカンドオピニオンサービス 180°が解決する課題

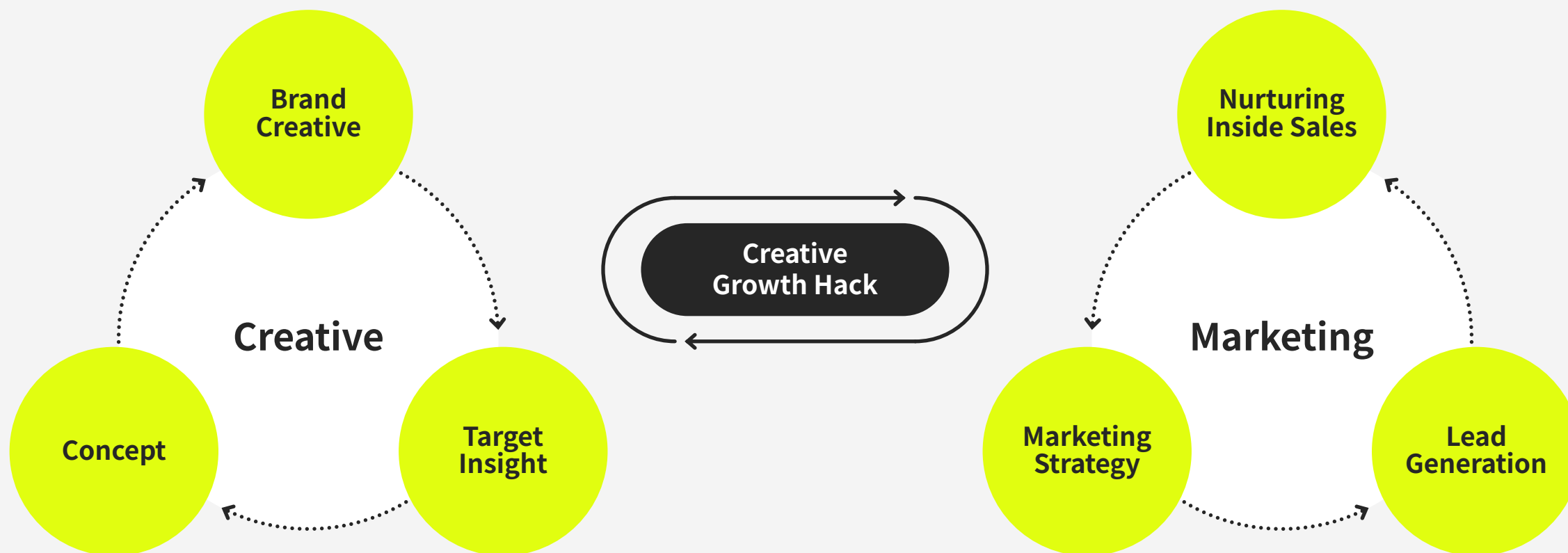


一次成長を迎えた企業は、市場飽和フェーズで起こるさまざまな変動による課題に直面します。
180°は、再成長を目指す企業で起こりがちな市場頭打ちフェーズの課題を解決します。



クリエイティブグロースハックで解決

これらの課題を解決するためには、マーケティング施策を実行する前に「自社の独自価値」を見直す必要があります。
EXIDEAでは、カテゴリーの創出から施策実行までクリエイティブとマーケティングの両軸でサポートを行います。



セカンドオピニオンサービスについて

About Service

セカンドオピニオンサービスの特徴



BtoBマーケティング評価サービスの最大の特徴は、課題特定や優先順位付けを行うだけでなく、クリエイティブ分析等を実施し、施策の改善を行いながらCVの最大化をサポート可能な点です。



徹底した顧客理解

企業さまの事業戦略や目標を深く理解し、マーケティングのゴールを明確に設定します。単なる施策のみのセカンドオピニオンではなく、マーケティング施策全体を踏まえて戦略策定まで行います。



施策の実行やコンテンツ制作まで対応可能

貴社にて実行できない部分は、弊社やパートナーにて対応することができるため、実行スピードが落ちて、目標を達成できない状況を防ぐことが可能。戦略から理解しているため、コミュニケーションロスもありません。



各チャネルのエキスパートによる“点から線”への施策最適化

SEO・広告・コンテンツなど、それぞれのチャネルに精通した専門家がチームとして連携することで、施策の「点」を「線」に結び付け、一貫性のあるマーケティング戦略を設計。チャネルごとのデータを元にした細やかな改善策の提案まで実施します。

180°は現状マーケティング分析の把握からクリエイティブ効果の分析、ターゲットの分析を実施し、「成果が上がらない」「現状の施策が最適かどうか不安」という課題にアプローチを行います。



クリエイティブ効果の分析のアウトプットイメージ

広告クリエイティブごとの訴求力や反応率を定量的に分析し、成果を左右する要因を特定します。
感覚に頼らない、効果改善のための具体的な示唆を導き出します。



ターゲットの分析イメージ

既存顧客・ユーザーのカテゴリ分類でLTVの高い顧客をセグメントした上でインタビュー調査を実施。

インタビュー実施後に定量調査も行い、ターゲット戦略と商品戦略・カスタマージャーニーの設計までをサポートします。

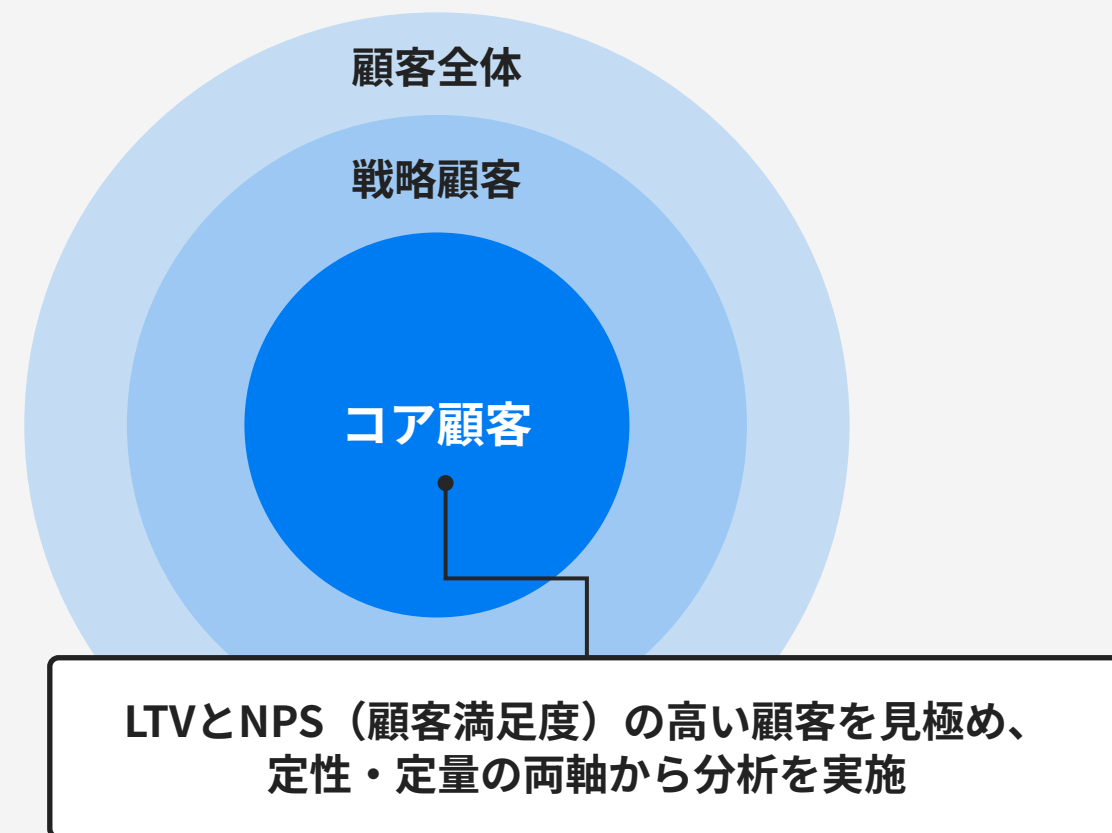
01 既存顧客からLTVの高い顧客をセグメント

02 顧客インタビュー調査

03 定量リサーチ

04 ターゲット戦略と商品戦略

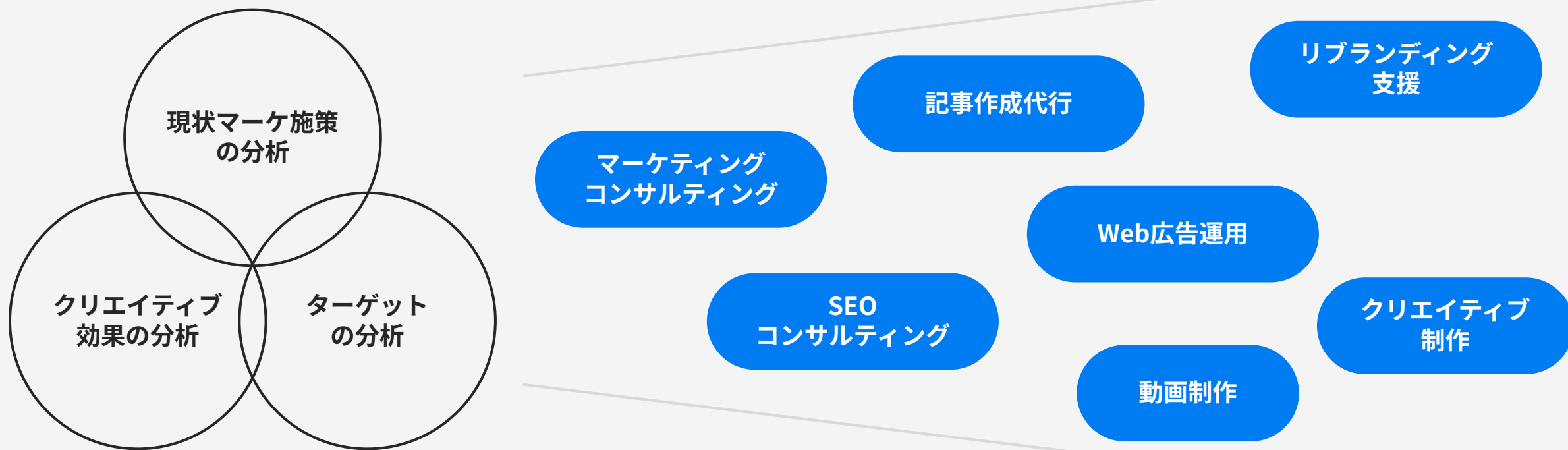
05 カスタマージャーニー設計



その他支援内容

各分析を行い、セカンドオピニオンを提供したあとは各施策の実行までサポート可能です。

マーケティングコンサルからSEOコンサル・記事制作、広告運用、動画制作、クリエイティブ制作までご支援します。





株式会社識学 | 「継続的な成長」に特化したマネジメント理論「識学」を提供

サイトにおける訴求軸の見直しによる
現状施策の整合性を評価

メールマーケティング

全体ハウスリスト

グループ① Tier対象 直近CV	グループ② Tier対象外 直近CV	グループ③ Tier対象 過去CV	グループ④ Tier対象外 過去CV
●ゴール とにかく無料体験につなげる	●ゴール とにかく無料体験につなげる	●ゴール 組織課題にはメソッド（正解）があることを伝える	●ゴール 組織課題にはメソッド（正解）があることを伝える
●メール頻度 週2回	●メール頻度 週2回	●メール頻度 週2回	●メール頻度 週2回
●メールコンテンツ 1回目：基本セミナー案内 ・自社サービスセミナー ・事例企業直推	●メールコンテンツ 1回目：基本セミナー案内 ・自社サービスセミナー ・事例企業直推	●メールコンテンツ 1回目：基本セミナー案内 ・自社ノウハウセミナー	●メールコンテンツ 1回目：基本セミナー案内 ・自社ノウハウセミナー
2回目：事例コンテンツ ・事例企業事例コンテンツ ・業界組織課題メソッド	2回目：事例コンテンツ ・事例企業事例コンテンツ ・業界組織課題メソッド		
●形式 HTML	●形式 HTML		

トップページの状態確認

項目	確認	実施日時
サイトタイトル		
URL		
Meta Description		
Meta Keywords		
ページスピードテスト（Lighthouse）		
UX（モバイルファースト）		
SEO対策		
組織課題メソッド		
お問い合わせフォーム		
プライバシーポリシー		
利用規約		

内部要因チェックシート

項目	確認	確認チェック	実施日時
Search Console	登録済みか？		
ドメイン	ドメインが正しく設定されているか？		
サイトマップ	XMLサイトマップが作成されているか？		
モバイルファースト	モバイルファースト対応しているか？		
コンテンツ	コンテンツが充実しているか？		
リンク	リンクが正しく設定されているか？		
セキュリティ	セキュリティ対策が実施されているか？		
パフォーマンス	サイトの読み込み速度が速いのか？		
アクセシビリティ	アクセシビリティが確保されているか？		
コンプライアンス	個人情報保護法など、関連法規に準拠しているか？		

実施事項

流入ページ分析

流入キーワード分析

Webサイト分析

遷移経路・CVR調査

メルマガ分析

配信コンテンツ・CV分析

クリエイティブ分析

訴求軸の見直し

VOCsによる顧客定義の実現、それに基づいたマーケティング施策の現状分析による施策の明確化

全体ハウスリスト

The diagram illustrates the relationship between four groups and their respective Tier targets and CVs. Group 1 (Tier対象 直近CV) is linked to Group 2 (Tier対象外 直近CV) and Group 3 (Tier対象 過去CV). Group 2 is linked to Group 4 (Tier対象外 過去CV). Group 3 is linked to Group 4. The diagram shows that Group 1 and Group 2 have the same Tier target and CV, while Group 3 and Group 4 have the same Tier target and CV. The diagram also shows that Group 1 and Group 2 have the same Tier target and CV, while Group 3 and Group 4 have the same Tier target and CV.

トップページの状態確認			2025/07/12
	項目	実行内容	
サイドメニュー	URL		
	URL: 0001-0001		
	URL: 0001-0002		
	URL: 0001-0003		
	URL: 0001-0004		
	URL: 0001-0005		
	URL: 0001-0006		
	URL: 0001-0007		
	URL: 0001-0008		
	URL: 0001-0009		
ページナビゲーション	ページナビゲーション		
	ページナビゲーション		
	ページナビゲーション		
	ページナビゲーション		
	ページナビゲーション		
フッター	フッター		
	フッター		
	フッター		
	フッター		
	フッター		

内閣要因チェックシート			2023/05/12
カテゴリ	項目	確認チェック	実行担当者
Search Console	実際にどのようなエラー	☒	
	カラムエラーと警告、警告など	☒	
	モバイルファーストインデックスエラー	☒	
ドメイン	URLの所有者	☒	
	ドメインのURL	☒	
	ドメインのURL	☒	
サイトマップ	サイトマップのURL	☒	
	サイトマップのURL (XML)	☒	
	サイトマップのURL (HTML)	☒	
ウェブサイトの状態	ウェブサイトの状態	☒	
	ウェブサイトの状態	☒	
	ウェブサイトの状態	☒	
ウェブサイトの状態	ウェブサイトの状態	☒	
	ウェブサイトの状態	☒	
	ウェブサイトの状態	☒	

Webサイト分析

顧客分析

廣告分析

メルマガ分析

流入ページ分析

流入キーワード分析

内部要因分析

遷移経路・CVR調査

VOCsによる顧客定義

廣告效果分析

配信コンテンツ・CV分析

1/10°

料金は分析工数により変動します。
お気軽にお問い合わせくださいませ。



サービスサイトはこちら

お問い合わせはこちら